

『第2回おしぼりエコマイスター講習会が開催されました!』

去る2月18日(水)に上野の東京文化会館にて、東日本おしぼり協同組合主催の第2回『おしぼりエコマイスター講習会』を実施いたしました。

第2回目は、具体的な環境経営の実践事例として環境マネジメントシステムについての講習を行いました。講師にはISOやエコステージのコンサルタントでECO検定の公認講師でもあります(株)KAZコンサルティングの鈴木和男氏をむかえ、環境マネジメントシステム構築のポイントや効用、実際に環境認証を取得している企業の事例紹介など、2時間ほどではありますが内容の濃い講習を実施していただくことができました。

また産業界の環境に対する動向として、排出量取引やカーボンオフセットなどCO2排出量が直接的に企業の経済的メリットやデメリットとなるスキームが進んでいることもあり、おしぼり業界としても今後の取り組みの中でCO2排出量をどうコントロールしてビジネスに役立てていくかといった問題提起もなされました。これについては今後も引き続き研究をしていき、組合としての新たなビジネスチャンスとしていければと考えております。

(講習会の模様)



なお、今回は11社16名の方の参加がありました。昨今の米国発の金融危機から我が国の経済も急激に失速しており景気回復の兆しが見えない中、こうした講習会への参加も厳しい状況ではあると思います。しかし「環境(ビジネス)」はこれからのビジネスにおけるキーワードであり、数少ない成長分野であるといわれております。東日本おしぼり協同組合としては、業界として持続可能な発展を目指していくためにもこのような取り組みを今後とも推進していき、またその為の人材育成の一環としてこのエコマイスター制度を行っておりますので、今後とも組合員各社様及び関係各社様のご理解とご協力をお願いいたします。

以上